

# 画像診断報告書

患者ID	〇〇〇〇-〇〇〇〇		
患者氏名	〇〇 〇〇 様（女）	生年月日	1956 年 XX 月 XX 日（検査時 53 歳）
臨床診断	慢性腎不全（多発性嚢胞腎）、慢性C型肝炎、腹壁癒痕ヘルニア（XX 年 XX 月根治術、〇〇病院） △△病院紹介		
検査目的	慢性腎不全、慢性C型肝炎の評価をお願いします。		
臨床情報	放射線科 △△ △△ XX/XX までに読影をお願いします。		
部位/モダリティ	上腹部／ CT	検査日時	20XX 年 XX 月 XX 日 XX:XX
検査実施 医療機関	〇〇病院	造影剤	
依頼医/依頼科	／	病棟	
希望対応	通常		

読影担当医	〇〇 〇〇
	平素より、お世話になります。本日は、ご紹介ありがとうございました。
読影所見	<p>両側腎は腫大し、多発性嚢胞を認めます。常染色体優性多嚢胞性腎（ADPKD）を疑う像です。高吸収の嚢胞や石灰化も認めますが、充実性の腫瘍性病変は指摘できません。RCC 合併を疑うような像は認められません。増強効果に乏しい RCC の否定も必要であり、できれば MR（拡散強調像）での観察をお願いします。</p> <p>また、ADPKD には脳動脈瘤の合併も知られていますので、未検査であれば一度、MRA でも観察してください。</p> <p>慢性肝障害のパターンです。peribiliary cyst、simple cyst などを多発性に認めます。肝内に明らかな HCC を疑わせる所見は指摘できません。</p> <p>脾腫を認めます。</p> <p>臍に明らかな異常は指摘できません。嚢胞性病変は指摘できません。</p> <p>腹水ありません。</p> <p>その他、明らかな異常を指摘できません。</p> <p>以上、ご報告申し上げます。</p> <p>今後ともよろしくお願いします。</p>
読影診断	1、ADPKD 2、慢性肝炎

